

## 幼稚園・保育所と小学校の懇談会の開催実績

## 1 地区分け

区内を8地区に分けて、各地区担当の小学校長等との懇談会を開催する。各園、所属地区での参加が原則だが、園の状況等により他地区への希望がある場合は、所属地区以外への参加も可とする。

## 2 参加者

## (1) 小学校

担当小学校の校長および第1学年の担任など

## (2) 幼稚園・保育所

私立幼稚園、区立幼稚園、私立保育所、区立保育所(直営園・委託園)の運営管理者(園長もしくは副園長・主任)各園1名とする。

## 3 各地区の担当小学校・開催日・内容・参加者

10月～11月開催

地区名・開催日	内容 (形態)	参加者
豊玉地区 (中村小学校) 11月27日(月)	13:15～5校時授業参観 14:00～帰りの会見学 14:30～懇談会(全体・グループ) 15:45 終了	*校長・副校長・1年生担任(4名)・ 新人育成担当(1名) 直営区立保育所 2園 委託区立保育所 2園 私立保育所 11園 区立幼稚園 1園 私立幼稚園 0園
開進地区 (開進第四小学校) 11月17日(金)	12:30～給食見学 13:10～昼休み見学 13:30～5校時授業参観 帰りの会・下校見学 14:30～懇談会(グループ) 15:30～懇談会(全体) 16:00 終了	*校長・1年生担任(3名) 直営区立保育所 3園 委託区立保育所 4園 私立保育所 11園 認証保育所 1園 区立幼稚園 0園 私立幼稚園 5園
練馬地区 (田柄小学校) 11月7日(火)	12:20～給食準備・昼休み見学 13:35～5校時授業参観 14:30～懇談会(全体・グループ) 15:15 終了	*校長・1年生担任(3名) 直営区立保育所 3園 委託区立保育所 2園 私立保育所 9園 区立幼稚園 0園 私立幼稚園 2園

<p>光が丘地区 (光が丘 第八小学校) 11月7日(火)</p>	<p>12:20～給食見学 13:00～清掃・昼休み見学 13:40～5校時授業参観 14:45～懇談会(グループ) 15:30～懇談会(全体) 16:00 終了</p>	<p>*校長・1年生担任(1名) わかば学級1,2年担任(1名) 直営区立保育所 10園 委託区立保育所 5園 私立保育所 3園 認証保育所 1園 区立幼稚園 1園 私立幼稚園 1園</p>
<p>石神井東地区 (富士見台小学校) 11月28日(火)</p>	<p>10:15～中休み見学 10:35～3校時授業参観 11:25～懇談会(全体) 12:10 終了</p>	<p>*校長・1年生担任(1名) 直営区立保育所 5園 委託区立保育所 1園 私立保育所 8園 認証保育所 1園 区立幼稚園 0園 私立幼稚園 2園</p>
<p>石神井西地区 (立野小学校) 10月27日(金)</p>	<p>13:45～5校時授業参観 帰りの会・下校見学 14:30～移動・懇談準備 14:55～校長講話・懇談会(グループ) 16:00 終了</p>	<p>*校長・副校長・1年生担任(3名) 直営区立保育所 5園 委託区立保育所 3園 私立保育所 7園 区立幼稚園 0園 私立幼稚園 1園</p>
<p>大泉東地区 (泉新小学校) 11月14日(火)</p>	<p>13:05～5校時授業参観 13:50～帰りの会・下校見学 14:05～懇談会(全体・グループ) 15:30～校長より講評 15:45 終了</p>	<p>*校長・1年生担任(3名) 直営区立保育所 2園 委託区立保育所 2園 私立保育所 7園 区立幼稚園 1園 私立幼稚園 3園</p>
<p>大泉西地区 (大泉西小学校) 11月8日(水)</p>	<p>13:05～5校時授業参観・帰りの会見学 14:00～校長挨拶 14:15～質問への回答 14:45～懇談会(グループ) 15:15～グループ発表と総評 15:30 終了</p>	<p>*校長・副校長・2年担任(2名)・ 1年担任(2名) 直営区立保育所 2園 委託区立保育所 2園 私立保育所 12園 区立幼稚園 0園 私立幼稚園 0園</p>

## 参加者合計

	区立幼稚園		私立幼稚園		直営保育園		委託保育園		私立保育所		認証保育所		参加園	地区内園	参加率
	参加園	地区内園	参加園	地区内園	参加園	地区内園	参加園	地区内園	参加園	地区内園	参加園	地区内園			
豊玉地区	1	0	0	3	2	2	2	2	11	20	0	0	16	27	59%
開進地区	0	0	5	6	3	3	4	7	11	27	1	5	24	48	50%
練馬地区	0	0	2	4	3	3	2	4	9	18	0	1	16	30	53%
光が丘地区	1	2	1	3	10	10	5	5	3	5	1	1	21	26	81%
石神井東地区	0	0	2	5	5	5	1	3	8	21	1	2	17	36	47%
石神井西地区	0	0	1	6	5	5	3	3	7	22	0	4	16	40	40%
大泉東地区	1	1	3	5	2	2	2	1	7	9	0	0	15	18	83%
大泉西地区	0	0	0	6	2	2	2	3	12	18	0	4	16	33	48%
合計	3	3	14	38	32	32	21	28	68	140	3	17	141	258	55%

## 4 質問の事前集約

幼稚園・保育所から小学校への事前質問を踏まえて懇談を行う。

## 5 「懇談会記録」概要版の配付

情報共有のため、各地区の懇談会記録の概要版を各園・校に配付する。

## 6 見学・参観・懇談会の主な感想（地区別）

### 【豊玉地区】

- ・様々な授業を参観できた。各クラスが異なる授業は初めてであった。各クラスの先生方の工夫が随所に見られ学びになった。例：一人で考える、友だちと考える、ロールプレイ、意思表示をする方法（ハンドサイン）、集中する合図（カスタネット、拍手）
- ・懇談会で幼児期の遊びや生活の中での経験が学校での学習に繋がっていることをあらためて感じた（握る跳ぶ、走る、止まる、話を聴く、気持ちを伝える等）。日常の遊びや経験をより大切にしたい。
- ・「連携は顔の見える関係」との校長先生の言葉に同感である。学校は複数の園から入学してくる。そして集団が大きい。保育園時代に近隣園と繋がりを持ち、子どもたち同士が顔見知りになることで入学してからの生活が円滑になるためにできることから始めたい。
- ・1年生の授業の様子を見せていただき、児童が授業に興味を持ち、自ら積極的に取り組めるよう、言葉かけだけでなく、視覚的にも様々な工夫をしながら進めているのがわかった。一人一人の理解度も違うため、個々へのフォローが大切だと感じた。懇談会では少人数グループでの意見交換ができ、身構えることなく聞いてみたいこと、思っていることなど話し合うことができ、有意義な時間だった。

- ・小学校の先生の大変さを感じるとともに、保育園から小学校にスムーズに移行するためには幼保小の連携は不可欠だと感じた。保育士も学校で授業体験をし、学校の先生も保育園に保育しに来る機会があると、お互い大変さを共有でき、子どもたちにより良い指導につながれると思う。
- ・校長の「ざっくばらんにお話ししましょう」との言葉から様々な話げできた。担任の先生方は、本当にご苦労されながら、子どもたちに合わせて工夫をしてくださっていると感じ安心した。保護者の中にも小学校に、ついていけるかを心配される声が多くあるので、お伝えして安心させてあげたいと思う。
- ・保育所や幼稚園では年長は年上になるが、小学校入学すると一番小さい学年として扱われる。環境が変わり扱いが変わると子供たちの意識も変化するため気を付けなければいけないと思った。特に男女やジェンダー、性被害など3歳位から扱っていることに驚いた。情報交換することで同じ目線で段階を追った指導ができるためとても有意義だった。
- ・工夫されていることや課題など、保育園でも取り組めることを検討していきたい。懇談会では、たくさんの意見交換ができこのような機会が定期的にあると大変ありがたいと感じた。

### 【開進地区】

- ・給食の様子は見学したことがなかったので、勉強になった。また、1年生の担任の先生からお話が伺うことができ良かった。
- ・給食、休み時間、授業とたくさんの場面を参観し、子どもたちの色々な行動や場面を見ることができて良かった。懇談会もグループで少人数の会を持っていただき、交流できて良かった。
- ・給食の様子から5時間目まで見ることができ良かった。各クラスに分かれての懇談会では担任の意見や情報が知ることができ、他園の取り組みも知ることができた。
- ・懇談会に参加することが初めてだったが、卒園児含め1年生の様子や学校で取り組みを実際に見ることができてとても良い機会となった。また、他の保育園・幼稚園、小学校の先生方と懇談し、現状や自分が疑問に思っていたことを直に質問することができ、不安が解消された。
- ・給食～昼休み、授業、終わりの会と継続して見ることで、小学校の生活の様子を見ることができた。保育園では個々を大事に主体的な保育に重きをおいているが、小学校は一斉指導の場だということ伺い、就学に向けて積み上げることが土台になっていると感じた。メリハリをつけながら「目当て」を立てて意識化させるために各担任の先生方が工夫をされている様子から、保育園の現場でも取り入れられそうなことがいくつかあり、職員と共有していこうと思った。担任の先生を交えてざっくばらんに話ができて、お互いの悩みなども話すことができた。授業だけでなく、休み時間や帰りの会などの生活の場面も見ることができ、担任の学級経営の思いなども聞けて小学校が身近に感じられた。
- ・クラスに分かれていた為、懇談会も同じグループとなり、共有しやすかった。給食の様子を見学できてとても良かった。学校の思いや考え方が良く伝わった。

## 【練馬地区】

- ・校長から田柄地域の歴史や小学校ができるまでの経緯を伺うことができ、貴重なお話を聞くことができました。一年生の担任の先生からは小学校側から求める要録の書き方を教えて頂いたので、保育園に持ち帰り、全職員で共有していきたい。先生方も多忙と思うが、懇談会の時間をもう少し作って頂けるとありがたい。
- ・懇談会では、様々な話を大変興味深く聞くことができました。食事や着替えに関して、各園・校の考え方があることも改めてわかった。校長先生のお話も沿革からしていただき、小学校の事をより理解できた。
- ・担任の先生方からの全体に向けての話や、グループに分かれての懇談も時間が足りないほど充実していた。
- ・授業の方ではどの先生も工夫された授業内容で、子どもたちにとって分かり授業であると感じた。また、授業中、子どもたちのちょっとした声に反応したり、耳を傾け褒めたりと、細かいところまで気づいている姿は素晴らしいと思った。懇談会ではあまり時間がなかったが、食事の話やジェンダーについて話のできたので良かった。
- ・校長先生のお話をはじめ、担任の先生方から具体的な取り組みや方法を聞く事ができて良かった。懇談会で担任の先生方がグループに入っていただき、懇談できたことはとても有意義だった。
- ・卒園児が小学校に行って、どのように生活しているか見ることができ良かった。もう少し懇談会の時間が長くても良いと思った。
- ・校長の小学校についての話や担任の先生方の子どもたちへの対応などの話をお聞きすることができ、今後活かしたい。

## 【光が丘地区】

- ・校長のお人柄が伝わるエピソードを通し、子どもたちが抱える課題、それをサポートする先生たちの思い、小学校の方針など、貴重なお話をたくさん聞くことができました。また、形式に捉われず、意見交換をしやすい雰囲気、参加して良かったと思える時間だった。
- ・わかば学級でもタブレットを使用した授業が行われており時代を感じたと共に今後、保育園が修学に向けてどのような保育をしていくのかを考え直していく時期が来るのではないかと感じた。
- ・参観を通して、子供たちの学校生活やタブレットを使っでの授業の様子も見ることができたので、園の職員にも共有していきたい。
- ・懇談会では見学したことを中心に、具体的な事をお聞きすることができ、見通しを持つことができた。特にわかば学級の様子を聞くことができ、きめ細やかにその子に合わせたカリキュラム（宿題を含め）を行っている事を聞いて、自信をもって取り組める配慮がされている事、丁寧になされていることがとても印象的だった。

- ・タブレットを活用した一年生の授業についてはここまで進んでいるのだと驚きとともに先生たちのご苦労やご配慮を感じた。それでも一・二年生は字を書くことも大切にしている事も、タブレットが導入されてきた中での課題として感じた。1年生の担任の先生と懇談する中で、保育園で年長児に大切にしていきたい「自分の気持ちを言葉で表す」「人の話を集中して聞く」ことは、年長担任とも再度保育を振り返り、確認をしていきたい。また、就学プログラムの冊子も年長のクラス打合せなどで活用していけるよう周知したい。
- ・懇談会で小学校までになにができるようになっていたら良いかの質問が毎回出ているが、幼保小架け橋としても前倒しではないと言われている様に、小学校での姿のここが幼保とつながっている。幼保ではここを大事に指導していることを伝えあい、今日の生活が教育課程につながる部分を伝えあうことが大事だと思う。
- ・1年生をはじめ各学年の学習の様子、支援学級の児童の様子を見ることができ様子がよくわかった。また、校長先生との懇談会では、様子を見て疑問に感じたことを聞くことができ、児童への思いや個々を考えて様々な方法で支援していることがわかり、勉強になった。
- ・今後の幼保小連携の話の中で、校長から幼稚園、保育園とのつながりを強くしていきたい旨の話を聞くことができたので、積極的に小学校との関係を築いていきたい。

#### 【石神井東地区】

- ・就学に向けての保護者の方へのご案内、また子ども達への自立の促しについて知ることができ、大変貴重な時間だった。
- ・初めて、小学校の授業に参加させてもらい、私が想像していた授業風景を超えて静かに授業を受けており、驚いた。小学校の取り組みの凄さを感じた。今、小1問題が色々言われていると思うが、このような懇談の機会を増やして、具体的に子供たちや、保護者がどこで躓いているかについて共通理解を図りたい。
- ・実際の授業を見ることができ、細やかな指導風景に安心した。保育園の時代に基本的な生活習慣の確立が学校生活の基礎になっていると改めて感じた。これからも引き続き、自分で考えて行動できる子を目指して丁寧に関わっていきたい。
- ・中休みに混雑している校庭で自由に走り回っている姿を見て、とっさによける力や俊敏性が育まれていることを感じた。授業では積極的に発言する姿が多くみられ、間違えてもいい、大丈夫、という安心感があってこそこの姿だと思った。
- ・難しいことは重々承知の上で、年長児の園児達が見学に行ける機会があると嬉しい。ご検討中とのことでしたので、是非前向きにご検討頂きたい。
- ・立ち歩いてしまったりする子が、どう授業に馴染めるようになっていったかなどの実践例や原因など小学校側からの話が聞きたい。
- ・時間が限られているので、授業見学はもう少し短くてもいいと思う。

また、自己紹介で時間がとられてしまうので、幼保小連携のための、ワークや意見交換の時間があるといい。小学校の現場の職員と、園の職員が集まれる会を増やしていただきたい。

- ・対面開催が良い。子供達の様子を見て、授業を見ることも大切だが、もっと地域園や学校との意見交換場になるとより良いと思う。

### 【石神井西地区】

- ・近くの園や学校の情報交換ができるとてもいい機会となった。また、1年生の様子を見ることができ今の自園の年長さんにどんなことを伝えていく必要があるかよくわかった。
- ・学校でも配慮が必要な児童がいることで苦労されていることがわかり、幼児教育の場で、少しでも家庭と連携して入学後に子ども達が困らないような支援を進めていきたい。
- ・授業の様子や、保育園時代の間にしておくことなどが、細かく知ることができた。また、年々増えている配慮が必要な子への関わりは、学校も保育園も同じだと思う。要録などを通して、少しでも気になる子は、きちんとお伝えしたい。
- ・久しぶりに小学校の授業風景を見させていただき、色々ところでIT化が進んでおり、子どもたちにも分かりやすくなっているとびっくりした。また、一年生は本当に大変だなと感じたとともに、先生方のご苦労にも頭が下がる思いだった。懇談会では、小学校と保育園の子どもの現状の話をしていく中で、今の生活様式の変化や経験している内容の変化にまで話が及び、とても深い話ができ、学びになった。
- ・授業を見学させていただき一年生の様子を知ることができた。学校運営の大変さ、難しさ、ご苦労されていることがわかった。お互いに時代の変化するなかでの課題を感じた。保育園生活では習慣になりできていることでも、学校生活の環境に変化して姿が変わっている様子もあるのではないかと感じた。登校しぶりは、どこの学校でも増えているようであり、課題の一つと改めて認識できた。乳幼児時代の「生きる力」の育ちなど、保育内容について職員と共有して進めていきたいと思った。
- ・授業参観では、卒園児が生き生きと勉強、生活している姿を見ることができた。支援が必要なこどもに支援員がつき、教員と連携を取りながら対応していたのが印象的だった。クラス全体の温かさを感じた。保育園で大切にしてきたことが小学校でも引き継いでいただいていると嬉しく思った。
- ・授業の様子を見学し、改めて身の回りのことを自分でできることが、学習の基礎になると思った。体の使い方が不器用になっていることは、保育園でも感じる事なので、園でもしなやかな体づくり、いろいろな道具を使うことなどに取り組んでいきたい。グループごとに担任の先生と懇談できたことで、具体的に学校生活や授業で工夫していることなどを知ることができた。

### 【大泉東地区】

- ・授業参観では、国語、道徳、算数それぞれの授業の内容が確認できた事、どの授業にも子どもたちの発信が活かされている事が感じられた。就学支援シートも含め、細かな情報提供は、子どもたちへの配慮に繋がること

を、改めて確認できた。気になるお子さんが増えていく中で、支援員が2名ということで学校のご苦勞も知ることができ、貴重な時間となった。

- ・皆様のご意見などを聞くことができ参考になった。就学支援シートについても小学校の先生方の期待(重要性)と幼稚園・保育園の課題(保護者への声掛けや内容、書きづらさ)について話し合うことができ有意義だった。公開授業は2年生も参観でき本当に嬉しかった。小学校へ上がってからの成長や学習内容・環境など日頃の保育の参考になった。
- ・1年生の担任の先生が授業を進めていくにあたって苦勞されている切実な思いを伺うことができた。保育園・幼稚園側の思いと小学校側の思いを伝え合える場があることは、より良い接続を工夫していくためにも大切だと改めて思った。
- ・就学児の様子を見て、今年度の保育している幼児に対しての関わりについて、より良い声かけや環境設定ができるようになると思った。各園が行っている取り組みの一部を聴くことができたので吸収したいと思った。
- ・多くの情報を得らえることができ、開催いただけるだけでありがたい。一方で、1年担任の先生は、ほしい情報が得られているか、ご負担をかけていないか心配になった。よりグループ討議でざっくばらんに話せると良いと思う。
- ・開催する小学校の負担になると思うが、もう少し小さい範囲(地区)での公開授業や懇談会があるとありがたい。また、保育園・幼稚園の園長だけでなく一般職員も参観する機会があると嬉しい。
- ・小学校側の実践だけでなく、就学に向けて保育園・幼稚園が取り組んでいる実践を目に見える形で発表し合える場があれば、現実的な接続の学び合いにつながっていくと感じた。

#### 【大泉西地区】

- ・校長先生が、連携を一步進んだ形にしていきたいとお考えでしたので、学校がとても身近に感じた。二つのグループだと人数が多いかと不安だったが、ちょうど良い人数だと思う。
- ・子どもの育ちは、保育園だけで終わるのではなく、その先の小学校や中学校、それ以上まで繋がっていくと実感した。色々な問題を抱えた子どもに対しての情報提供も子どもにとっての大切な配慮事項として丁寧に行いたい。
- ・小学校の先生の生の声が聞こえて、どの様な問題が起きているか、どんな対応が必要か、より具体的に理解でき、幼保小の連携の大切さを感じた。また、垣根を取り払い、歩み寄りを現実に即したやり方で行うことを遠慮せず行いたい。
- ・授業参観をさせていただき、みんなで一緒に時間を共有しながらここまで来たのだなあと思い、感慨深いものがあった。特にうまく授業に向かえない子との寄り添い方や信頼関係の構築、クラスでの立ち位置などの積み重ねが感じられた。懇談会で校長のこれまでの幼保小の取り組みから、その先に進みたいという考えが刺激

になった。5歳児クラスの学校見学がいろいろな方法でできると良いと思った。

- ・幼保小連携の充実を図るために具体的な方法について話すことができた。互いに連携がうまくとりたいのにとれていない現状を知ることができたため、今回のような機会があることに期待をしたい。
- ・1年生の授業を見せていただき、担任1人の指示のもと算数のプリントをやり、その後の答え合わせでは、自分で○付けをしたり、国語の授業では、電子版を見たり、問いに合わせをプリントに書き込んだり、次々と色々な方法で授業が進められていて、卒園して7か月でこんなに理解力や学習が進んでいる事に感心した。懇談会では、聞き取りの際に丁寧に伝える事で学校側も子どもの事が早く理解でき、困難児に対しては早く支援を受けられる体制が作れる事が子ども自身にとってもいい事だと思った。小学校に向けて、身に着けておく事とも具体的に何う事ができて良かった。校長先生の幼保小の取り組みに対する、熱い思いが聞けて良かった。
- ・小学校、保育園ともに子どもたちが小学校生活を楽しく過ごすために、同じ思いだと共感でき良かった。保育園は様々な小学校へ入学するので、今回のような参観、懇談会が各小学校で行われてほしい。
- ・小学校へ行くことが楽しみになるような関わりをしていきたい。就学前に保護者に子どもの個性の共通認識が持てるようにすることが、保育園の大きな役割だと再認識したので、園内で共有し、保護者にその点を発信していきたい。就学後も、保護者が子どもを取り巻く大人と信頼関係を築いていけるように引き継いでいきたい。どうしたら楽しく小学区生活ができるかイメージして、今できることを園として取り組んでいくことが必要だと感じた。